



14:00▶16:00

國學院大學学術メディアセンター 1 階
多目的ホール (東京都渋谷区東4-10-28)

対象 小学生以上 (小学校低学年は保護者同伴)
定員 40名 先着順

葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」
摺り実演の観覧後、お一人ずつアウトライン
一色の摺り体験をしていただき、その完成品
はお持ち帰りいただけます。

主催 國學院大學博物館
共催 公益財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団
協力 太田記念美術館

東京・渋谷から日本の文化・こころを国際発信するミュージアム連携事業

体感! 浮世絵摺り 実演・体験会& 夕涼み浮世絵講座

怖い浮世絵 涼しい浮世絵
2016年8月3日(水)

●参加費：無料 ●申込方法：申込フォーム、FAX
※詳細は裏面または國學院大學ホームページをご覧ください



歌川国芳画「八町つづみ夜のけい」(部分) 太田記念美術館蔵



歌川国貞(三代豊国)
「見立三十六歌撰之内 藤原敏行朝臣 累の亡魂」太田記念美術館蔵

16:30▶18:00

國學院大學学術メディアセンター 1 階
常磐松ホール (東京都渋谷区東4-10-28)

定員 270名 先着順

講演 1

怖い浮世絵

太田記念美術館主幹学芸員
渡邊 晃

講演 2

涼しい浮世絵

國學院大學 文学部教授(特別専任)
藤澤 紫

主催 國學院大學博物館
協力 太田記念美術館

もっと日本を。もっと世界へ。



平成28年度文化庁
「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」



國學院大學

問い合わせ先 〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28
國學院大學博物館「浮世絵イベント」係まで
TEL 03-5466-0359 FAX 03-5466-6697



浮世絵に触れる・学ぶ！『体感！浮世絵摺り実演・体験会』＆『夕涼み浮世絵講座』 ※は必須事項です

フリガナ ※			性別	男 ・ 女
お 名 前 ※			年齢 ※	歳
住 所	〒		参加ご希望のものにチェックしてください ☐ 実演・体験会 (14:00～16:00) ☐ 夕涼み浮世絵講座 (16:30～18:00)	
電話番号 ※		FAX番号 ※		
メー ル アドレス				

《個人情報の取り扱いについて》 お申し込みの際にご提供いただいたお客様の個人情報は、本イベントの目的以外では利用いたしません。また、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。お客様の個人情報をお客様の同意なしに業務委託先以外の第三者に開示・提供することはありません。(法令などにより開示を求められた場合を除きます)

申込方法 **ウェブ利用の場合** 國學院大學HP→イベント一覧より本イベントの告知ページ内にある申込フォームよりお申し込みください。
FAXの場合 ①氏名 ②年齢 ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥参加希望イベントを明記の上、お問い合わせ先までお送りください。
 ※参加希望イベントは、『**実演・体験会**』と『**講座**』からお選びください。
 ※『実演体験会』と『講座』の両方に参加できます。
 ※『実演体験会』は、小学校低学年の場合、お子様の氏名と、同伴する保護者の氏名もお書きください。
 ●参加申込が受理されましたら、受講票を発行いたします。(FAXの方はFAXで送付・ウェブ利用の方にはメールで送信します)
 ※先着順により定員に達し次第、応募を締め切らせていただきます。

対象 小学生以上(小学校低学年は保護者同伴)

プロフィール

体感！浮世絵摺り
実演・体験会

公益財団法人
アダチ伝統木版画技術保存財団

<財団沿革・目的>

北斎や広重が描いたことで有名な「浮世絵」は、今も世界の人々に評価され、親しまれています。江戸時代、庶民の間で大流行した浮世絵は、19世紀末、ゴッホやモネなど印象派の画家たちに強い影響を与えました。表現豊かな線、簡潔な彩色、自由な発想の図柄が新鮮に映ったといわれています。これだけの影響を与えることができたのは、版というものを駆使して大量生産を可能にした伝統木版画の技術に依るところが大きいといえます。そして、版木として使われる山桜や鮮やかな発色をうみだす和紙などの天然の素材が伝統木版技術のもつ独自性 - 日本らしさ - をさらに引き立てています。

しかし近年、印刷技術の発展により職人の後継者が減り、世界に誇れるこの日本独特の印刷文化が危機に瀕しております。そのような状況の中、江戸当時と同じ技術を今に伝える伝統木版画の工房(アダチ版画研究所)が母体となり伝統木版技術の後継者育成及び系木普及を目的に設立されたのがアダチ伝統木版画技術保存財団(平成6年7月設立 文部科学省認可、文化庁文化財保護部所管)です。そして、平成25年4月より公益財団法人として新法人へ移行し、より広く一般に向けた活動を行っております。

怖い浮世絵講座
講演 1

怖い浮世絵

太田記念美術館
主幹学芸員

渡邊 晃



1976年東京生まれ。太田記念美術館主幹学芸員。筑波大学大学院博士課程芸術学研究科修了。博士(芸術学)。江戸時代を中心とする浮世絵史、出版文化史を研究。太田記念美術館にて「没後150年記念 歌川国貞」(2014年)「生誕290年記念 勝川春章」(2016年)などの展覧会を担当。他にサントリー美術館「歌舞伎江戸の芝居小屋」(2013年)企画協力など。著書に『謎解き浮世絵叢書 三代豊国・広重双筆五十三次』(二玄社、2011)、『江戸の悪』(青幻舎、2016)ほか。国立劇場歌舞伎公演プログラム「資料展示室」構成・執筆(2011年～現在)。

涼しい浮世絵講座
講演 2

涼しい浮世絵

國學院大學
文学部教授(特別専任)

藤澤 紫



東京都生まれ。1996年学習院大学大学院博士後期課程満期修了。博士(哲学)。國學院大學文学部教授(特別専任)、国際浮世絵学会常任理事、財団法人アダチ伝統木版画技術保存財団評議員。専門は日本美術史、日本近世文化史、比較文化論。主な著作に『遊べる浮世絵 体験版江戸文化入門』(著書)東京書籍 2008年、『鈴木春信絵本全集』(編著書)勉誠出版 2003年改訂新版、『超域する異界』(共著)勉誠出版 2013年、『浮世絵の至宝 ポストン美術館秘蔵 スポルディング・コレクション名作選』(共著)小学館 2009年、主な論文に「名所絵の機能と広がり - 「名所江戸百景」にみる都市景観図の「記録」と「記憶」 - 」（『國學院大學大学院紀要 - 文学研究科 - 』第46輯 2015年）などがある。

●関連する展覧会のご案内 (会期中の休館日は各館のホームページ等をご確認ください)

國學院大學
博物館
企画展

<学びへの誘い> 江戸文学の世界 - 江戸戯作と庶民文化

会場：國學院大學博物館 会期：7月19日(火)～8月28日(日)

※國學院大學博物館(入館無料)は10時から18時(入館は17時半)までの開館です。

太田記念
美術館
企画展

怖い浮世絵 会期：8月2日(火)～8月28日(日)

※太田記念美術館の入館料等はホームページ等をご確認ください。

